

プロフィール



| | |
|------------|-------------------------|
| 名前 | 日巻 武裕 |
| 所属部署 | 岐阜大学 応用生物科学部 食農生命科学科 |
| 職種 | 助教 |
| この研究室に入った日 | 2013年4月 |
| 出身地 | 福岡県 |
| 趣味 | 城めぐり、読書、映画鑑賞 |

インタビュー

Q1 現在の研究内容を教えてください。

主に家畜（ウシ・ブタ）の卵子、精子、体細胞を用いて、体外受精、顕微授精、体細胞核移植技術の高度化に関する研究を行っています。近年は、卵子や胚の培養液に様々な組織に由来する細胞破碎液を添加してその効果を検討しています。また、作出した胚を移植して個体生産にも取り組んでいます。

Q2 研究者を志したきっかけは？

学生のとときに、体細胞クローンミニブタや顕微授精由来ブタの作出研究に携わりました。顕微鏡でのぞいていた胚が、実際に目の前で個体になっていることに感動すると同時に、生命誕生の源を科学する発生工学の面白さに魅了され、この道に進みました。

Q3 若手研究者へのメッセージ

あなたの能力の限界とは、あなたが思い込んだ境界線であり、あなたが築いた壁である（ジェームズ・アレン）。自分の可能性を信じて、失敗を恐れず突き進んでください！